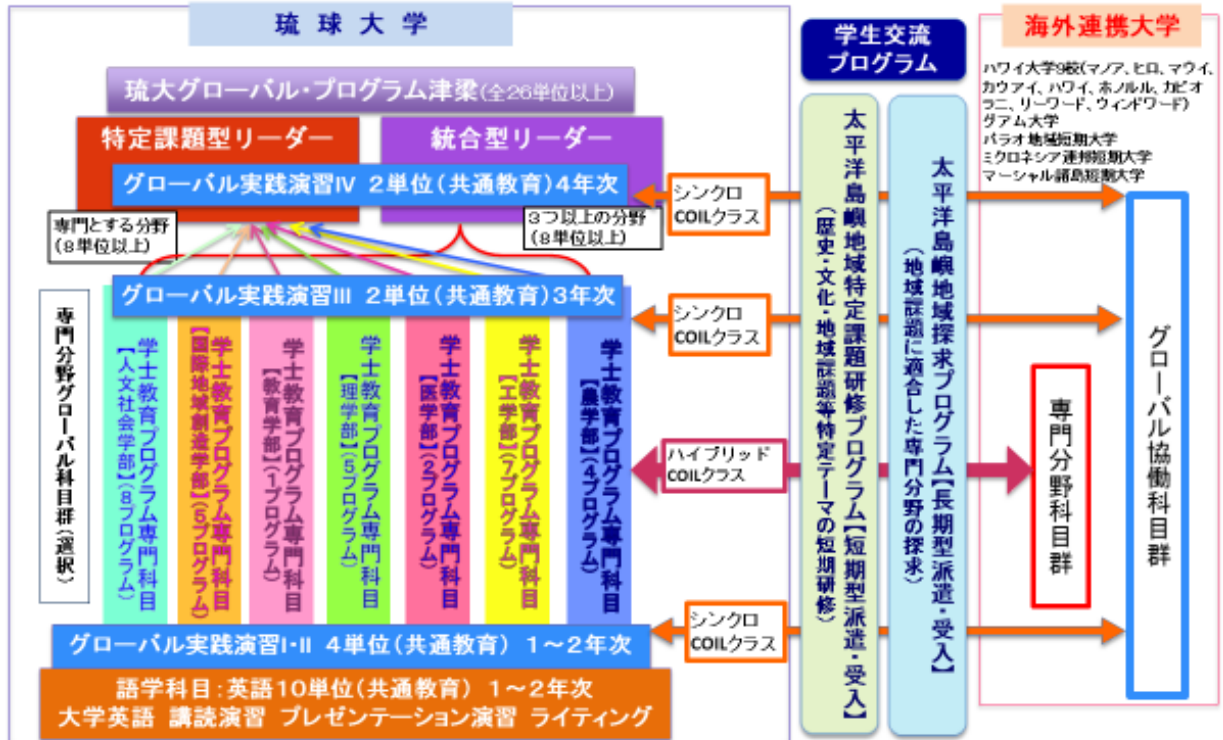


大学の世界展開力強化事業(2018年度選定) 琉球大学 取組概要

【事業の名称】(選定年度2018年度・(タイプA))

COIL型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成

【交流推進事業の概要】



【交流プログラムの概要】

本事業は、琉球大学とハワイ大学ならびにグアム大学との間の通信システムを活用した交流の実績に基づいて、太平洋地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成を目的とし、①琉大グローバル・プログラム津梁、②学生交流プログラム(派遣・受入)を柱とする。なお、太平洋島嶼地域の持続的発展のため、大都市圏以外の地域においてグラスルーツ的に協働する人材のモビリティを高めることに特化する。

【本事業で養成する人材像】

琉球大学は、21世紀型市民の育成の加速化施策として、創造性、倫理性、専門性の三つの琉大版キー・コンピテンシーを獲得した太平洋島嶼地域のグローバルリーダーの育成を目指す。

①統合型リーダー: 政治、資源、文化、インフラ等の多面的、複合的な問題点を統合しながら課題解決のための仕組み作りを行うことができる人材

②特定課題型リーダー: 専門的な分野と全体的な枠組みとの関係性を認識した上で、特定の課題に関する課題解決のための仕組みづくりを行うことができる人材

【本事業の特徴】

本事業では、琉球大学の特色やアジア太平洋地域とのこれまでの交流実績を活かして、沖縄県と太平洋島嶼地域に共通する島嶼性や特殊性、経済、環境、教育等の共通課題について学び、島嶼地域の課題解決に資するグローバル人材育成を目標としている。

【交流予定人数】

	2018	2019	2020	2021	2022
本事業における COIL型教育の受講者数 (日本人学生)	160	640	640	655	665
本事業における COIL型教育の受講者数 (外国人学生)	50	190	190	195	200
学生の派遣	5	10	12	15	18
学生の受入	5	9	11	11	11